



～活動の魅力がもっと伝わる!～

広報紙づくりのポイント



特集企画の立て方



記事の書き方やタイトルの付け方



紙面レイアウトの基本、効果的な写真の使い方

日時

2019年 **1**月 **19**日 (土) 14:00～16:00

講師

やまだ たかのり

山田 高敬氏 (株式会社タウンニュース社
茅ヶ崎編集室 記者)

場所

ちがさき市民活動サポートセンター

費用

500円 (資料代)

定員

30名(申込制/先着順)

《対象：市民活動団体広報担当者、
広報紙づくりに興味のある方》

※手話・要約通訳は、1月4日(金)・託児は、1月11日(金)までにお申込ください。

(託児：生後6か月～3歳/先着5名まで)

<お申込・問合せ> ちがさき市民活動サポートセンター (茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7)

TEL&FAX 0467-88-7546

E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp

URL <http://sapocen.net>

▼お申込はコチラ▼



主催：認定特定非営利活動法人NPOサポートちがさき(茅ヶ崎市民活動サポートセンター指定管理者)

講座内容

インターネット全盛期の昨今、市民活動の情報発信をWEB中心に行う団体が増えてきましたが、『広報紙』には紙媒体ならではの良さがあります。「ネットを使わない人から使う人まで見てもらえる」「手軽に読める、一目で全体の内容がわかる」「紙の手触り、見た目など、人の感覚に訴えかけられる」「手元に保存できる、記憶に残る」など。

今回は、団体の広報担当の方や紙面づくりに関心がある方の「読んでもらえる特集を企画したい」「読み手の“心”に伝わる文章の書き方を学びたい」「センスのいい紙面にしたい」という声に、プロの記者がお応えします。広報紙づくりの基本やノウハウを具体的・実践的に学べる講座です。

講師紹介



やまだ たかのり

山田 高敬 氏 (株式会社タウンニュース社 茅ヶ崎編集室 記者)

高知県出身。白百合女子大学大学院文学研究科卒（児童文学専攻）。

2017年に株式会社タウンニュース社へ入社し、地域密着型のフリーペーパー「タウンニュース」の発行に編集記者・広告営業として携わる。

「地域の新聞」をコンセプトに、地元の新鮮なニュースや魅力を日々発信している。

▽▽ お申込はコチラ。お電話・FAX・メール・HP申込フォーム ([ちがさきサポセン](#)で検索) にて ▽▽

<2018NPO講座> 2019/1/19(土) 広報紙づくりのポイント

ふりがな お名前		所属団体	
ご住所 (町名まで)			
TEL		FAX	
E-mail			
講師に質問があれば記入ください			
<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約通訳 ※ご希望の方は、 1月4日(金) までにお申込ください。			
<input type="checkbox"/> 託児 (生後6か月～3歳/先着5名まで) ※ご希望の方は、 1月11日(金) までにお申込ください。			

【個人情報の利用目的について】ちがさき市民活動サポートセンター事業に関する連絡にのみ利用いたします。

▶お申込・問合せ：ちがさき市民活動サポートセンター
TEL & FAX 0467-88-7546、E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp

【お願い】講座当日は、なるべく自転車または公共交通機関をご利用の上、お越しください。